

令和4年5月6日

## 京口門だより No. 103

野山は新緑に輝く美しい季節となりましたが、まだ朝夕は肌寒く、新型コロナ感染症もすっかりおちついたとは言えず。なにかにと定まらない世情です。

「木々の香に向かひて歩む五月かな」(秋桜子)

さて日常でよく見られる病気に尿路結石症があります。腎臓から尿管、膀胱尿道までの尿路に結石ができる病気です。40代男性や閉経後の女性に多く発症するといわれます。典型的な症状は腰背部から下腹部にかけての激しい腹痛と血尿です。痛みは横腹や腹部の鈍痛に始まることもあります。また腹痛が無くいきなり目に見える血尿が便器に出てびっくりすることもあります。むろん便器に血液が出てくることは、尿だけでなく腸管からの下血の場合もありますから、よく区別しなければなりません。いずれにても驚いてしまいます。そのときは尿を検査をすれば血尿かそうでないかはすぐに区別できます。しかし激しい腹痛(疝痛ともいいます)が起これば何とか痛みを止めて欲しいとばかり思います。

むろん一般には鎮痛剤とくに坐薬としての鎮痛剤が有効ですが、漢方薬にも芍薬甘草湯や猪苓湯合大建中湯などが比較的早く効きます。また鍼や皮内鍼なども痛みを和らげることもできます。尿路結石に漢方薬や鍼治療とは意外に思われるかも知れませんが、実際に漢方薬を飲んでしばらくして、結石の激痛が治まりいつのまにか静かに眠っておられたという例もあります。

尿路結石は主にシュウ酸カルシウムがほとんどですが、リン酸カルシウムや尿酸結石もあると言われます。尿が酸性尿になることで結石が出来易いといわれます。肥満や糖尿病や高血圧で肉食などに傾きやすい人は尿が酸性になり易いと言われます。またシュウ酸はホウレンソウ、ブロッコリー、カリフラワーなどに多く、よく煮て料理することも必要です。また上等な玉露や煎茶もシュウ酸カルシウムが多く、尿路結石の方は番茶やほうじ茶が良いとされています。尿路結石は一度だけで済むことは少なく、何度でも起こってくることもあります。遺伝的に起こりやすいかどうかは研究でもはっきりしませんが、血縁の人たちに結石が多いというのは、食生活などが似ているのかもしれませんが。尿路結石は一般に衝撃波による碎石術が行われますが、漢方薬は急性の尿路結石に有効だけでなく、結石の排泄も促進する力があります。

